

令和7年12月15日

年末年始等の休館日と注意喚起について

1 年末年始等の休館日について

在デンマーク日本国大使館の年末年始等の休館日は以下のとおりです。
・令和7年12月24日（水）から令和8年1月4日（日）まで

人道上のやむを得ない理由により緊急対応の必要がある場合には、下記の当館代表電話までご連絡ください。

【連絡先】

在デンマーク日本国大使館領事班
電話：3311-3344（閉館時はまず緊急電話対応業者につながります。）

【当館休館日】

https://www.dk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/taishikan.html

2 花火による事故防止等

令和7年12月31日から令和8年1月1日までの間、デンマークで花火の使用が許可されますが、例年、コペンハーゲン市内を中心に花火による事故等により負傷者（失明等深刻なものも含む。）が発生しておりますので、安全に十分ご注意ください。

年末年始の花火に関しては、デンマーク市民生活情報サイトやデンマーク国家警察が注意喚起を行っていますので、参考にしてください。

（デンマーク市民生活情報サイト）

<https://www.borger.dk/kultur-og-fritid/Fyrvaerkeri>

（デンマーク国家警察ウェブサイト）

<https://politi.dk/rigspolitiet/nyhedsliste/politet-advarer-mod-ulovligt-fyrvaerkeri-og-oeger-fokus-paa-online-salg/2025/11/12>

3 テロや犯罪等に対する注意喚起

人の移動が活発になるクリスマスシーズンや年末年始はテロが起こる可能性が高まることが懸念されます。常に最新情報の入手に努め、安全確保に十分注意を払ってください。

12月14日（日）に豪州・シドニーにおいてユダヤ教の祭り「ハヌカ」

を祝うイベントにおいてユダヤ人を標的とした銃乱射テロ事案が発生しました。コペンハーゲンにおいても、12月16日（火）午後6時から8時30分までの間に、コペンハーゲン市庁舎（所在地：Rådhuspladsen 1, 1553 Copenhagen）にて「ハヌカ」を祝うイベントが開催される予定です。これを含め、ユダヤ教の宗教的な記念日・祭日の前後は、ユダヤ系施設・人物を狙ったテロが発生する可能性がありますので、安全の確保には十分心がけてください。

また、多くの人が集まるクリスマスマーケットや観光地では、その混雑に紛れてスリや置き引きなどの盗難被害に遭うリスクも高まるほか、コペンハーゲン市内及び近郊の住宅地域では、特にクリスマスや年末年始に空き巣が発生する可能性が高まるため、身の回り品の管理には十分注意し、長期間自宅を不在とする際には施錠等の防犯対策を心がけてください。